

令和2年度 国語科

教科	国語	科目	国語演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	改訂版 LT現代文3（浜島書店）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・さまざまな文章を使った問題演習に取り組み、「読む能力」とともに、「書く能力」をしっかりと身につけましょう。
- ・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
- ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
- ・授業の中で文章を書く課題が出されることもあります。しっかりと取り組みましょう。
- ・レポートなどの課題にも積極的に取り組んでください。

2 学習の到達目標

- ・問題演習を通して、進路実現のために必要な総合的な国語力を身につける。
- ・小論文、志望動機、自己紹介文などさまざまな文章を書くための表現力を身につける。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観 点	a:関心・意欲 ・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 たる 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 （問題集、ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりとともに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規 準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「遊びの効用」(評論)</li> <li>・「デジタル大航海時代」(評論)</li> <li>・「手作りの味」(小説)</li> <li>・「脳の機能と発達」(評論)</li> <li>・「新しい様式への発展」(評論)</li> <li>・「意識とは何か」(評論)</li> <li>・「淡い喜び」(小説)</li> <li>・「美術の生存を賭けた闘い」(評論)</li> <li>・「李白の詩と人生」(評論)</li> <li>・「場所に根差した建築」(評論)</li> <li>・「紙の本を読むということ」(評論)</li> <li>・「文明の建設」(評論)</li> </ul>	○		◎	◎	○	a: 文章の内容を理解するだけでなく、表現や構成の工夫を考えながら読もうとしている。 c: 文章の論理を理解し、問題に対する答えを的確に説明しようとしている。 d: 文章の構成を考えて、筆者の考えを的確に把握している。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解する。	a: 行動の観察 記述の点検 c: 記述の確認及び分析 d: 記述の確認及び分析 定期考査 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小論文の基礎</li> <li>・文章の書き方について</li> <li>・自己紹介文</li> <li>・農芸高校紹介文</li> </ul>	○	◎	◎		○	a: 文章や課題の内容を理解し、適切な表現で書くようとしている。 b: 表現に工夫しながら自分の意思を伝えることができる。 c: 適切な表現で文章を書くことができる。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解し、自分のものにする。	a: 行動の観察 記述の点検 b: 行動の観察 c: 記述の確認及び分析 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	言語学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字、語句学習</li> <li>・「読解のキーワード」</li> </ul>	○		◎		○	a: 興味をもって取り組んでいる c: 的確に語句を使うことができる。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解し、適切に表記することができる。	a: 行動の観察 記述の点検 c: 記述の確認及び分析 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査

2 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「小さくて大きな背中」(小説)</li> <li>・「なぜ散る桜なのか」(鑑賞)</li> <li>・「言葉の切り開く世界」(評論)</li> <li>・「味わい楽しむ暮らしの余白」(評論)</li> <li>・「妻の意外な返答」(小説)</li> <li>・「社会が生み出すアイロニー」(評論)</li> <li>・「自己を眺める」(鑑賞)</li> <li>・「文学の芸術的価値」(評論)</li> <li>・「伝統の形成」(評論)</li> <li>・「新しい価値を求めて」(評論)</li> <li>・「堅固な決心」(小説)</li> </ul>	○		◎	◎	○	a: 文章の内容を叙述に即して的確に読み取る。とする。 c: 文章の論理を理解し、問題に対する答えを的確に説明する。 d: 文章の構成を理解し、筆者の考えを的確に把握する。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解する。	a: 行動の観察 記述の点検 c: 記述の確認及び分析 d: 記述の確認及び分析 定期考査 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作文「これからの心構え」</li> <li>・「高校生活について」</li> </ul>	○	◎	◎		○	a: 伝える意識をもって表現しようとしている。 b: 表現に工夫しながら自分の意思を伝える。 c: 適切な表現で文章を書く。 e: 書き言葉に慣れる。	a: 行動の観察 記述の点検 b: 行動の観察 c: 記述の確認及び分析 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	言語学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字、語句学習</li> <li>・「読解のキーワード」</li> </ul>	○		◎		○	a: 興味をもって取り組んでいる。 c: 的確に語句を使うことができる。 e: 基礎的な語句の意味や用法を理解し、適切に表記することができる。	a: 行動の観察 記述の点検 c: 記述の確認及び分析 e: 行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査

3学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本語における否定」(評論)</li> <li>・「記述問題を強化する」(評論)</li> <li>・「哲学の役割」(思想)</li> <li>・「二つの文章を読み比べる」(評論)</li> <li>・「自分のことばで表現する」(評論)</li> </ul>	○		◎	◎	○	a:表現に気をつけながら内容を理解しようとしている。 c:文章の論理を理解し、問題に対する答えを的確に説明する。 d:文章の構成を理解し、筆者の考えを的確に把握する。 e:基礎的な語句の意味や用法を理解する。	a:行動の観察 記述の点検 c:記述の確認及び分析 d:記述の確認及び分析 定期考査 e:行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	表現活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ作文</li> <li>・「十年後の私」</li> <li>・コミュニケーショントレーニング</li> </ul>	○	◎	◎		○	a:何を伝えるべきかを理解し、適切な方法で伝えようとしている。 b:表現に工夫しながら自分の意思を伝える。 c:適切な表現で文章を書く。 e:改まった表現ができる。	a:行動の観察 記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認及び分析 e:行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査
	言語学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字、語句学習</li> <li>・「読解のキーワード」</li> </ul>	○		◎		○	a:興味をもって取り組んでいる。 c:的確に語句を使うことができる。 e:基礎的な語句の意味や用法を理解し、適切に表記することができる。	a:行動の観察 記述の点検 c:記述の確認及び分析 e:行動の観察 記述の確認 小テスト 定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度      b:話す・聞く能力      c:書く能力  
d:読む能力      e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。